

科目ナンバー: (OP) INS931J					
科目名	キャリアパス支援科目				
キャンパス	駿河台	開講期	春学期(集中)	単位	2
コーディネーター	歌代 豊 専任教授				

授業の概要・到達目標 (Course Summary and Objectives)

産業界を代表する企業の協力のもと、ビジネス上におけるリアルな課題提供を実務家講師から受け、その課題に対し、チームで協働して分析・提案の検討に取組むプロジェクト型学習・PBL (Project Based Learning) を基本とした講座です。

研究科横断で集まった院生が、各々の専攻及び分野による知識や技術的な視点から総合知を発揮し、さらに講師からフィードバックを受ける過程を通じ、企画提案や課題解決のビジネススキル、チームでの協働経験を通じたコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力等の汎用的スキルを養います。

一連の課題解決や価値創出の経験を通じて、自らの研究テーマと社会・産業界との接点や関わりを意識し、自らのキャリアパスや社会的貢献のあり方を検討する契機にできます。

授業内容 (Course Contents)

第1回: 4月14日(火) 5時限(17:10～18:50)

・【イントロダクション】キャリアパス支援科目の背景・目的・進め方等/
 製品・サービス企画の手法/課題提示企業の事業概要
 [担当講師]歌代 豊(経営学部専任教授)、小川 智由(商学部名誉教授)

第2～4回: 7月18日(土) 3～5時限(13:30～18:50)

・【プロジェクト1】DX(デジタル・トランスフォーメーション)の動向/
 プロジェクト検討課題と検討方法の提示/
 課題検討/検討結果報告とフィードバック
 [担当講師]田端 真由美(日本アイ・ビー・エム株式会社 技術理事 アセット・エンジニアリング担当)

第5～7回: 7月25日(土) 3～5時限(13:30～18:50)

・【プロジェクト2】つばさホールディングスの経営の現状/
 プロジェクト課題と検討方法の提示/
 課題検討(課題の理解・共有、検討テーマの検討)
 [担当講師]樋渡 雅幸(つばさホールディングス株式会社 取締役 戦略本部長)(3～5限)
 歌代 豊(経営学部専任教授)(4・5限)、小川 智由(商学部名誉教授)(4・5限)

第8～9.5回: 7月27日(月) 5～6a時限(17:10～19:50)

・【プロジェクト2】課題検討(問題・課題の分析、改善案の検討)
 歌代 豊(経営学部専任教授)、小川 智由(商学部名誉教授)

第9.5～11.5回: 7月29日(水) 5～6時限(17:10～20:40)

・【プロジェクト2】中間報告/フィードバック
 [担当講師]樋渡 雅幸(つばさホールディングス株式会社 取締役 戦略本部長)(5・6限)
 歌代 豊(経営学部専任教授)(6限)、小川 智由(商学部名誉教授)(6限)

第11.5～12回: 7月30日(木) 5～6a時限(17:10～19:50)

・【プロジェクト2】課題検討(具体案の検討、提案書の作成)
 [担当講師]歌代 豊(経営学部専任教授)、小川 智由(商学部名誉教授)

第13～14回: 8月1日(土) 3～4時限(13:30～17:00)

・【プロジェクト2】最終報告(成果発表)と講評
 ・総括と今後に向けての振り返り
 [担当講師]樋渡 雅幸(つばさホールディングス株式会社 取締役 戦略本部長)(3・4限)
 歌代 豊(経営学部専任教授)(4限)、小川 智由(商学部名誉教授)(4限)

履修上の注意 (Prerequisites and registration requirements)

本授業は通常の授業期間外に行われる集中授業(7月下旬から8月にかけて実施)です。初回授業のみ4月の授業開始後の初週に行いますが、他の履修予定の授業の初回と重複し、止むを得ずこの授業を欠席する場合は、事前に担当教員に申し出てください。

プロジェクトチームでの検討が中心となる授業になるため、チームのメンバーへ主体的に関与する姿勢や迷惑を掛けないこと(複数回の欠席、途中離脱等)を理解したうえで履修してください。

協力企業への直接的な就職や採用に直結した授業ではないため、企業説明や業界研究のセミナー等とは趣旨が異なることを理解したうえで、履修してください。

準備学習(予習・復習等)の内容 (Preparation and Review)

授業でのプロジェクトチームでの検討のため、事前に個人別分担作業が必要です。
 また、プロジェクトチームの進捗によって、授業時間外にも共同作業(対面、オンライン)を行なっていただくケースがあります。
 これらのことを理解したうえで履修してください。

教科書 (Textbook(s))

特に定めません。

参考書 (Reference(s))

特に定めませんが、適宜講師から示すこともあります。

課題に対するフィードバックの方法 (How to provide Feedback to assignments)

プロジェクトチームでの検討中での対応や、中間・最終報告に対するレビューを通じてフィードバックを行います。

成績評価の方法 (Grading and Evaluation)

レポート評価、出欠等の平常点(60%)、企業へのチームでの提案内容評価(40%)

その他 (Other)

※この授業は経営学部(経営学研究科)の専任教員がコーディネーターを担当しますが、人文・社会科学、自然科学系等の分野や専攻を問わず対象としています。自らの専攻分野に関わらず、将来のキャリアパスのための積極的な履修を歓迎します。